

調査票 (調査事項のみ収録)

貯蓄に関する世論調査(昭和58年)

問1 お宅では現在、つぎのまゝどのような貯蓄をお持ちですか。お持ちの貯蓄種類の番号に、いくつでも、印をつけてください。(なお、ここでの貯蓄は家計上の貯蓄であり、企業・営業上の貯蓄は含めないうください。また勤務先の財形貯蓄は1-16に記入することなく、1-17に記入してください。)

- 1 郵便貯金
- 2 銀行預金・積立
- 3 相互銀行預金・積立・積立
- 4 信用金庫預金・積立
- 5 信用組合預金・積立
- 6 農協・漁協貯金・積立
- 7 親戚貯金(社内預金)
- 8 労働金庫等その他預金
- 9 貸付信託・金銭信託
- 10 生命保険・簡易保険や長期損害保険(ただし定期生命保険や、短期の自動車・火災保険のふりかぜ掛けの保険は除く)
- 11 郵便年金・個人年金信託・年金保険・厚生年金・国民年金・公務員共済などの公的年金は除く
- 12 国債・地方債(郵便貯金市債等)
- 13 金貯蓄
- 14 株券(金換札債を含む)、公債・国債・公社債等その他債券
- 15 株式(従業員持株制度による株式を含む)
- 16 投資信託
- 17 財形貯蓄(財形年金貯蓄を含む)
- 18 その他(具体的に記入ください)

9 貯蓄を持っていない(貯蓄をお持ちでない方は問9へ直進してください)

問2 だいたいのところだけですが、いまお宅でお持ちの貯蓄の総額をつぎのように分けてお答えください。ここでの貯蓄は家計上の貯蓄だけで、企業・営業上の貯蓄は含めないうください。また勤務先の財形貯蓄は1-7に記入することなく、すべて8に記入してください。

1 預貯金の額は(問1の1-8の合計額)

万円

うち、定期預金、定期積金、定期貯金、郵便貯金など定期性預貯金の額は

万円

2 貸付信託・金銭信託の額は

万円

3 今までに払込んだ生命保険・簡易保険や長期損害保険の保険料の合計額は(ただし掛け捨ての保険は除く)

万円

4 今までに払込んだ郵便年金・個人年金信託・年金保険の給金の合計額は(厚生年金・国民年金・公務員共済共済など、公的年金の給金は除く)

万円

5 毎月の収入(問1の12-14の合計額を時価一個の相場で、不明なら概面でお答えください)

万円

6 株式の額は(時価一個の相場でお答えください)

万円

投資信託の額は(時価一個の相場で、不明なら概面でお答えください)

万円

8 財形貯蓄の額は

万円

以上の1-8を合計した貯蓄の総額は

万円

問3 お宅でこの1年間に貯蓄された額はボーナスなど臨時収入を含む1年間の手取り(税引き後)収入のうちどのくらいの割合にあたるでしょうか。ここでの貯蓄額には給与振込に伴う一時的なものは含めないうください。

多或少

例えば、年間の手取り額が100万円、そのうち12万円を貯蓄した場合は12%、12万5千円を貯蓄した場合は12.5%のように記入ください(小数未満は四捨五入)

問4 お宅では、ボーナスなど臨時収入があったときは、それからどのくらいの割合を貯蓄にふりまけていますか。ここでの貯蓄額には給与振込に伴う一時的なものは含めないうください。

多或少

例えば、10万円のボーナスや臨時収入で、そのうち3万円を貯蓄した場合は、30%と記入してください。

問5 お宅では貯蓄するためにどのような心がけをしていますか、つぎのうちあてはまるものから2つまで選んで○印をつけてください。1つでもかまいません。

- 1 貯蓄をよびかけたり、節約したりしている
- 2 ともかくきまった額を天引きして貯蓄にふりむけている
- 3 ホームズや臨時収入はできるだけ貯蓄にふりむけるようにしている
- 4 副業や内職あるいはアルバイトで収入をふやして貯蓄するようにしている
- 5 その他、具体的に記入ください

問6 過去1年間の月収やボーナスなどからの貯蓄について、つぎのうちあてはまるものに○印をつけてください。この1年間はそれ以前に比べ……

- 1 貯蓄する額をふやした
- 2 とくに変わらない
- 3 貯蓄する額をへらした

問6-1 その理由としてつぎのなかから2つまで選んで○印をつけてください。

- 1 収入がふえたため
- 2 こどもの卒業などにより生活費に余裕ができたため
- 3 老後の生活に必要な額がふえると思われるため
- 4 土地の取得、建物の新築改築等に必要額がふえると思われるため
- 5 こどもの教育や結婚に必要な額がふえると思われるため
- 6 物価の上昇や預貯金の目減りなどから今後の生活が不安であるため
- 7 将来の生活をもっと充実させるため
- 8 その他、具体的に記入ください

問6-2 その理由としてつぎのなかから2つまで選んで○印をつけてください。

- 1 収入がへったため
- 2 こどもの進学などにより生活費がふえたため
- 3 住宅ローンなどの借入金の返済があるため
- 4 物価が上昇して生活が苦しくなったため
- 5 毎日の生活をもっと充実させるため
- 6 預貯金の目減りを考えると、貯蓄をしてもあまり意味がないため
- 7 その他、具体的に記入ください

問7 お宅の今後1年間の月収やボーナスなどからの貯蓄について、つぎのうちあてはまるものに○印をつけてください。今後1年間は過去1年間に比べ……

- 1 貯蓄する額をふやしたい
- 2 とくに変えない

問7-1 その理由としてつぎのなかから2つまで選んで○印をつけてください。

- 1 収入がふえると思えるため
- 2 こどもの卒業などにより生活費に余裕ができたため
- 3 老後の生活に必要な額がふえると思われるため
- 4 土地の取得、建物の新築改築等に必要額がふえると思われるため
- 5 こどもの教育や結婚に必要な額がふえると思われるため
- 6 物価の上昇や預貯金の目減りなどから今後の生活が不安であるため
- 7 将来の生活をもっと充実させるため
- 8 その他、具体的に記入ください

問7-2 その理由としてつぎのなかから2つまで選んで○印をつけてください。

- 1 収入がへるため
- 2 こどもの進学などにより生活費がふえるため
- 3 住宅ローンなどの借入金の返済があるため
- 4 物価が上昇して生活が苦しくなりそうのため
- 5 毎日の生活をもっと充実させるため
- 6 預貯金の目減りを考えると、貯蓄をしてもあまり意味がないため
- 7 その他、具体的に記入ください

問8 お宅で貯蓄をされている目的はいろいろありましようが、つぎのうちあてはまるものからその目的を3つまで選んで○印をつけてください。また、そのうちあてはまるもの1つに○印をつけてください。

- 1 物価や不景気の被害の備えとして
- 2 こどもの教育費や結婚資金にあてるため
- 3 土地・建物の買入れや、新築改築・修理のため
- 4 老後の生活のため
- 5 自動車・家具などまとまった金額の物品を購入するため
- 6 旅行など余暇を楽しむため
- 7 納税のため
- 8 とくに目的はないが貯蓄していかは安心だから
- 9 その他、具体的に記入ください

以下は全部の方がお答えください

問9 貯蓄することについて、いろいろなお考えがあります。ここにあげたものの中からお宅の考えにもっとも近いもの1つに○印をつけてください。

- 1 貯蓄は必要だから、相当無理しても貯蓄をしなければならない
- 2 貯蓄のためには、ある程度やりくりをするのもやむを得ない
- 3 貯蓄は余裕があればした方がよい
- 4 貯蓄するよりは毎日の生活を楽しく過ごしたい

問10 お宅では貯蓄をどのようにしてつぎの目的を達成しようかと、少なくとも貯蓄をしようとする目的の貯蓄方法をお考えになっている金額を記入してください。

貯蓄目的額は  万円

問11 お宅では、今後貯蓄をふやす場合、つぎの種類のうち、どれを優先しますか。あてはまるもの1つを○印をつけてください。またそのほか、もっともふやさないでおきたいと考えているもの1つに○印をつけてください。物価の増減は1-11に記入することなく、すべて12に記入してください。

- 1 郵便貯金
- 2 銀行等の預金・積金
- 3 積立貯蓄（貯内積金）
- 4 貸付信託・金銭信託
- 5 生命保険・簡易保険や長期損害保険（ただし掛け捨ての保険は除く）
- 6 郵便貯金・個人年金信託・年金債権（厚生年金、国民年金・公務員共済などの公的年金は除く）
- 7 国債・地方債（都道府県市債等）
- 8 金融債
- 9 株債（転換社債を含む）、公社・公債・公社債等
- 10 株式（従業員持株制度による株式を含む）
- 11 投資信託
- 12 財形貯蓄（財形年金貯蓄を含む）
- 13 その他、具体的に記入ください

問11-1 その○印をつけられた種類をお決めのになった理由は何でしょうか。つぎのうちあてはまるもの1つに○印をつけてください。

- 1 利回りがよく得だから
- 2 将来の値上がりを楽しみだから
- 3 元金が保証されているから
- 4 信用でき安心だから
- 5 現金にかえやすいから
- 6 少額でも預け入れ、引き出しが自由だから
- 7 その他、具体的に記入ください

問12 お宅では家計費の節約についてどのようにお考えにな

りますか、つぎのうちお宅の考えに、もっとも近いものに○印をつけてください。

- 1 引続き節約に努める
- 2 これまでは節約してこなかったが、今後は節約に努めるつもり
- 3 これまでは節約に努めてきたが、今後はこれまではと節約しない
- 4 これまでも節約はしなかったが、今後は節約するつもりはない

問12-1 その理由として、もっとも強くお考えになっているもの1つを○印をつけてください。

- 1 家計のやりくりが楽になったから
- 2 物価が下落しているから
- 3 景況の状況からみて、今後は所得の増加が望めそうだから
- 4 公共料金支出や教育費などがふえているから

問12-2 お宅でしている節約はどの程度とお考えですか。つぎのうちあてはまるもの1つに○印をつけてください。

- 1 まだ節約の余地があると思う
- 2 節約の限界にきていると思う

問12-3 お宅ではどのような方法で節約に努めていますか。つぎのうちあてはまるもの1つを○印をつけてください。またよく注意を払っているもの1つに○印をつけてください。

- 1 食費を切り詰めている
- 2 家族の安いところで買入しているなど価格帯を節約している
- 3 電気・ガス・水道・石油の使用量を減らしている
- 4 衣料品、雑物はなるべく手持ちのものでもにあわせるとか購入をおさえている
- 5 テレビ・家具など耐久消費財の買い換えを手控えている
- 6 本代とか映画など娯楽費を節約している
- 7 マイカーを手放すとか購入を見合わせている
- 8 旅行・レジャー・外食などの回数を減らしている
- 9 大やまのこつかいを減らしている
- 10 冠婚葬祭費などの交際費の支出をおさえている
- 11 その他、具体的に記入ください

問12-4 その理由として、もっとも強くお考えになっているもの1つを○印をつけてください。つぎのうちあてはまるもの1つに○印をつけてください。

- 1 家計のやりくりが楽になったから
- 2 物価が下落しているから
- 3 景況の状況からみて、今後は所得の増加が望めそうだから
- 4 毎日の生活を充実させたいから

世帯主の方の年齢が60才未満のお宅は問13、60才以上のお宅は問14にお答えください。問15からは全部の方がお答えください。

問13 お宅では世帯の家計（ふし）についてどのようにお考えになっていますか。世帯主の方の年齢が60才未満のお宅のみ。

- 1 心配していない
- 2 不安がないわけではないが、それほど心配していない
- 3 どうなるか心配である
- 4 非常に心配である

問13-1 その理由としてつぎのなかからいくつでも選んで○印をつけてください。

- 1 貯蓄があるから
- 2 生活がおびやかされるほど物価の上昇とは思われないから
- 3 公的年金や恩給がもらえると思われているから
- 4 退職金や企業年金があるから
- 5 現在の仕事を続けられるとか再就職などの見込みがあるから
- 6 アパート経営等不動産収入が見込めるから
- 7 子供等家族からの援助が期待できるから
- 8 その他 具体的に記入ください。

問13-2 その理由としてつぎのなかからいくつでも選んで○印をつけてください。

- 1 十分な貯蓄がないから
- 2 物価の上昇で生活がおびやかされると思うから
- 3 公的年金や恩給が十分でないから
- 4 退職金や企業年金が十分でないから
- 5 現在の仕事を続けられないとか再就職などの見込みがないから
- 6 子供等家族からの援助が期待できそうもないから
- 7 その他 具体的に記入ください。

問14 お宅ではいまの家計についてどのようにお考えになっていますか。世帯主の方の年齢が60才以上のお宅のみ。

- 1 不安なく暮している
- 2 不安がないわけではないが、それほど心配しないでくらししている
- 3 生活が苦しく不安である
- 4 生活が非常に苦しい

問14-1 現在のお宅の家計はつぎのどの収入によっていますか。つぎのなかからいくつでも選んで○印をつけてください。

またそのうちもっとも大きいと思われるもの1つ

に○印をつけてください。

- 1 利息・配当所得、個人年金
- 2 貯蓄のとりくみ
- 3 公的年金、恩給
- 4 企業年金
- 5 家賃の貸付等の不動産収入
- 6 現在の仕事からの収入
- 7 子供等家族からの援助
- 8 国や市町村などからの公的補助
- 9 その他 具体的に記入ください。

問15 お宅には借入金（貸金・貸付）の借入金は含みますか。このほか、1、2か月で返済されるクレジットカードの利用やクレジットのキャッシングの借入も含みますか。ただし、月賦の借入は含みません。かありますか。

- 1 ある
- 2 ない → 借入金がない方は問16へ進んでください。

〔ある方のみ〕

問15-1 どのような種類の借入金ですか。あてはまるものについて○印をつけてください。

- 1 金融機関（生・担保、公庫、住宅金融公庫、郵便局などを含む）からの借入金
- 2 自動車、家電などの販売会社、百貨店・量販店などからの借入金（月賦借入金）
- 3 信販、クレジット会社などからの借入金
- 4 貸付業者（サラ金、質屋など）からの借入金
- 5 勤め先からの借入金
- 6 知人、親せきからの借入金
- 7 その他 具体的に記入ください。

問15-2 現在の借入金の残額はだいたい全部でどのくらいありますか。

万円

そのうち土地・建物関係の借入は

万円

問15-3 借入金の主な用途は何ですか。つぎのうち、あてはまるものを3つまで選んで○印をつけてください。またそのうちもっとも金額の大きいもの1つに○印をつけてください。

- 1 病気や不慮の災害のため
- 2 こどもの教育費や結婚資金として
- 3 土地・建物の買い入れや増改築・修繕のため
- 4 家具・家電製品などの購入のため（月賦借入を含む）
- 5 自動車購入のため（月賦借入を含む）
- 6 旅行など余暇を楽しむため

- 7 日常生活資金のため
- 8 その他 具体的に記入ください。

問15-4 この1年以内の間に借入金をとれているお宅がありましたか。

万円

そのうち土地・建物など住宅ローンの返済額はどのくらいですか。

万円

問15-5 借入金返済の影響をどのように感じていますか。つぎのなかからあてはまるものについていくつでも○印をつけてください。またそのうちもっとも影響の大きいもの1つに○印をつけてください。

- 1 用事をなさざるをえない
- 2 食料費、衣費、光熱費等必須的支出を切りつめるをえない
- 3 子供の教育費を切りつめるをえない
- 4 家電・家具等耐久消費財の購入を見合わせるをえない
- 5 旅行やレジャー関係の支出を減らざるをえない
- 6 交際費、娯楽費の支出を減らざるをえない
- 7 家計への影響はほとんどない
- 8 その他 具体的に記入ください。

問16 お宅の住居についてお答えをお願いします。お宅では現在どのような住居にお住いですか。つぎのうちあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 自分で建築または購入した家屋（マンションを含む）
- 2 その他の特家（親からの相続・贈与、親と同居など）
- 3 民間の賃貸マンション・アパート、借家
- 4 住宅都市整備公社・住宅供給公社または公営の賃貸アパート
- 5 官庁・会社の官舎・社宅
- 6 同居、同居、その他

問16-1 今後の住居の取得、建て替え、買い換え、増改築の予定についてどのようにお考えになっていますか。あてはまる番号に○印をつけてください。また土地・建物（マンションを含む）別に○印をつけてください。

- 1 今後1年以内（予定）
  - 1 土地のみ
  - 2 建物のみ
  - 3 土地・建物とも
  - 4 増改築
- 2 今後5年以内に予定
  - 1 土地のみ
  - 2 建物のみ
  - 3 土地・建物とも
  - 4 増改築

- 3 今後10年以内に予定
  - 1 土地のみ
  - 2 建物のみ
  - 3 土地・建物とも
  - 4 増改築

- 4 いずれになるかははっきりしないか予定していない
- 5 今後も予定はない

予定のない方は問17へ進んでください。

問16-2 また、その土地・建物（マンションを含む）の取得、増改築などのための目標額はどのくらいでしょうか。すでに土地をお持ちの方は、建物についてものお答えください。

土地・建物等の新規取得、買い換えなどの場合

万円

（その内訳は）

① 土地

万円

② 建物

万円

（そのための資金計画は）

(3) 自己資金

万円

(4) 借入金

万円

問17 お宅では家計簿をおつけになっていますか。

- 1 つけている
- 2 つけたり、つけなかったり
- 3 つけていない

問17-1 具体的には、どのようなつけ方をしていますか。

- 1 費目ごとに予算を立て、それと毎月の支出額をつきあわせている
- 2 費目別で月ごとにとりまとめられている
- 3 毎日の収入と支出だけをつけている
- 4 その他 具体的に記入ください。

問17-2 家計簿に付けた記録をその後のお宅の中長期的な生活設計に役立てていますか。

- 1 いる
- 2 いない

問17-3 支出の整理は、どのようにしていますか。

- 1 きまった支出などある程度区分して、その分のお金を袋に入れ整理しておく
- 2 そのつど支払う
- 3 その他 具体的に記入ください。

問17-4 そのような理由でお付けにならないのでし  
うか。

- 1 つける暇がないから
- 2 めんどくさいから
- 3 つけていてもお金のいる時にはいるのだから
- 4 さいふをまかされていなくて、世帯全体の  
出費の状況がわからないから
- 5 つけ方がわからない
- 6 その他 具体的に記入ください

問18 子供に対しお金を大切にするとつけをしたり、貯蓄意  
識をもたせることは大切であるといわれていますが、  
お宅のお子さんのごつかけについてつきの際にお答え  
ください。お子さんの該当する年齢区分の欄にそれぞ  
れご記入ください。

お子さんへ渡すごつかけの額は月にどれくらいくら  
いですか。なお、区分毎にお子さんの有印を印で  
表示してください。

①幼稚園児	1 いる 2 いない	1	2	3	4	5
②小学生(1-2年)	1 いる 2 いない	1	2	3	4	5
③小学生(3-4年)	1 いる 2 いない	1	2	3	4	5
④小学生(5-6年)	1 いる 2 いない	1	2	3	4	5
⑤中学生	1 いる 2 いない	1	2	3	4	5
⑥高校生	1 いる 2 いない	1	2	3	4	5

問18-1 ごつかけの渡し方はどのようにしていますか。

①幼稚園児	1 月または週にまとめて渡している 2 必要のつど渡している	1	2	3	4	5
②小学生(1-2年)	1 月または週にまとめて渡している 2 必要のつど渡している	1	2	3	4	5
③小学生(3-4年)	1 月または週にまとめて渡している 2 必要のつど渡している	1	2	3	4	5
④小学生(5-6年)	1 月または週にまとめて渡している 2 必要のつど渡している	1	2	3	4	5
⑤中学生	1 月または週にまとめて渡している 2 必要のつど渡している	1	2	3	4	5
⑥高校生	1 月または週にまとめて渡している 2 必要のつど渡している	1	2	3	4	5

問18-2 お子さんにごつかけをいつつけさせていますか。

①幼稚園児	1 つけさせている 2 つけさせていない	1	2	3	4	5
②小学生(1-2年)	1 つけさせている 2 つけさせていない	1	2	3	4	5
③小学生(3-4年)	1 つけさせている 2 つけさせていない	1	2	3	4	5
④小学生(5-6年)	1 つけさせている 2 つけさせていない	1	2	3	4	5

⑤中学生	1 つけさせている 2 つけさせていない	1	2	3	4	5
⑥高校生	1 つけさせている 2 つけさせていない	1	2	3	4	5

問18-3 お子さんにごつかけのかわり貯蓄(こども銀行等  
を含む)をさせていますか。

①幼稚園児	1 貯蓄させている 2 貯蓄させていない	1	2	3	4	5
②小学生(1-2年)	1 貯蓄させている 2 貯蓄させていない	1	2	3	4	5
③小学生(3-4年)	1 貯蓄させている 2 貯蓄させていない	1	2	3	4	5
④小学生(5-6年)	1 貯蓄させている 2 貯蓄させていない	1	2	3	4	5
⑤中学生	1 貯蓄させている 2 貯蓄させていない	1	2	3	4	5
⑥高校生	1 貯蓄させている 2 貯蓄させていない	1	2	3	4	5

問19 役に利用されている貯蓄の種類・配当に対する非課  
税制度としては、①銀行等の預貯金や公社債などを対  
象とする「マル優制度」(少額貯蓄非課税制度)、②国債  
と地方債に限りマル優とは別枠で認められている「特  
別マル優制度」(少額国債特別非課税制度)、③預貯金  
の3つがあります。お宅ではこれらの貯蓄非課税制度  
があることをご存知ですか。それぞれの制度ごとにお  
答えください。

①マル優制度(限度額1人当り300万円)	1 知っている 2 知らない	1	2	3	4	5
②特別マル優制度(限度額1人当り300万円)	1 知っている 2 知らない	1	2	3	4	5
③郵便貯金(限度額1人当り300万円)	1 知っている 2 知らない	1	2	3	4	5

問19-1 お宅ではご家族のどなたでも使っている  
これらの貯蓄非課税制度をご利用になっていますか。  
それぞれの制度ごとにお答えください。

①マル優制度	②特別マル優制度	③郵便貯金
1 利用している 2 利用していない	1 利用している 2 利用していない	1 利用している 2 利用していない

問19-2 (それぞれご利用なさっている方へ)

問19-2 お宅では非課税貯蓄の限度額をどの程度使っ  
ていますか。利用している制度毎にあてはまる  
ものに○印をつけてください。

①マル優制度(限度額1人当り300万円)	1 余裕がある 2 限度いっぱいである 3 余裕がある 4 限度いっぱいである 5 わからない	1	2	3	4	5
世帯主の枠						
家族の枠						
わからない						

②特別マル優制度(限度額1人当り300万円)	1 余裕がある 2 限度いっぱいである 3 余裕がある 4 限度いっぱいである 5 わからない	1	2	3	4	5
世帯主の枠						
家族の枠						
わからない						

③郵便貯金(限度額1人当り300万円)	1 余裕がある 2 限度いっぱいである 3 余裕がある 4 限度いっぱいである 5 わからない	1	2	3	4	5
世帯主の枠						
家族の枠						
わからない						

問20 生活や貯蓄に関して、いくつかの意見を述べた文章があげてあります。お宅ではそれぞれについてA、B2つの意見のうち  
どのようなお考えをお持ちですか。もっとも近い番号に○印をつけてください。

	1	2	3	4	5	
1 (A) ある程度物価が上がっても収入がそ れ以上にふえる方がよい	1	2	3	4	5	(B) 収入がそれほどふえなくても物価を 安定している方がよい
2 (A) 収入がふえればそれを主に消費にま わらしたい	1	2	3	4	5	(B) 収入がふえればそれを主に貯蓄にま わらしたい
3 (A) 物価が高騰すれば、先行き不安だか ら貯蓄も 貯ふやす	1	2	3	4	5	(B) 物価が高騰すれば、貯蓄するより消 費をふやす
4 (A) 消費生活面はすでに充足しており、 今後とくに購入したいものはない	1	2	3	4	5	(B) 消費生活面はまだ充足してないので、 今後も購入したいものが多い
5 (A) 将来のことをいろいろ心配するより、 現在の生活を豊しく暮らすべきだ	1	2	3	4	5	(B) 将来のことを考えて計画的に生活す べきだ
6 (A) 公的年金があるので、老後に備えて とくに貯蓄をふやす必要はない	1	2	3	4	5	(B) 公的年金だけにたよれないので、老 後に備えて貯蓄をふやす必要がある

(付 問)

ここで少しお宅のことについておたずねします。ご記入くださいますことがらすべて合計した統計数字として扱われま  
すので、お宅のことが外に洩れたりすることはありませんからありのままをお答えください。

問1 二日分も含めてお宅のご家族は何人ですか。

1 2人	2 3人	3 4人	4 5人	5 6人	6 7人以上
------	------	------	------	------	--------

問2 世帯主の方の身合をうかがいます。満年齢であ  
てはまるところに○印をつけてください。

- 1 20才代
- 2 30才代
- 3 40才代
- 4 50才代
- 5 60才代
- 6 70才以上

問3 お宅の家族全体の総括1年間における手取り  
(税引き後)収入金額は、つぎのどれにあた  
りますか。あてはまるところに○印をつけて  
ください。

- 1 150万円未満
- 2 150万円 200万円未満
- 3 200万円～ 250万円未満
- 4 250万円～ 300万円未満
- 5 300万円 350万円未満
- 6 350万円 400万円未満
- 7 400万円 450万円未満
- 8 450万円 500万円未満
- 9 500万円 700万円未満
- 10 700万円～1,000万円未満
- 11 1,000万円～1,500万円未満
- 12 1,500万円～2,000万円未満
- 13 2,000万円以

問4 総括にお宅の世帯主の方の職業をなるべく具体的に記入ください

- 1 農林漁業
- 2 自営商工・サービス業
- 3 事務系の勤め人
- 4 労務系の勤め人
- 5 管理職
- 6 自由業
- 7 その他